

2003年度前期	対象学年	4年・大学院レベル	3	2単位	専門科目・選択
【科目名】 確率論 II					
【担当者】 服部 哲弥					
【成績評価方法】 主に最終テストを基準にする．追試は行わない．詳しくは講義中に指示する．					
<p>【教科書および参考書】 Web page http://www.math.nagoya-u.ac.jp/~hattori に掲載してある講義ノート（ / 講義 / 確率論 とリンクをたどるとリンクが出てきます ） 参考書は，上記講義ノートにも紹介してあるが，そのうちの標準的な一冊として， 西尾真喜子，確率論，実教出版，1978， を挙げておく．</p> <p>【講義の目的】 測度論（ルベグ積分論）に基づく確率論の定式化と，その定式化から導かれる基礎的初等的な事項をできるだけオーソドックスに紹介したい． 独立確率変数の和に関する極限定理，具体的には大数の法則や中心極限定理，を主な目標とし，その過程で確率論の基礎的な事項を解説していく予定である． 時間に余裕があれば，中心極限定理の続きとしてランダムウォークの話題にも入りたい．</p> <p>【講義予定】 講義予定の詳細は初回に指示する．</p> <p>【キーワード】 確率測度，確率空間，確率変数，期待値，優収束定理，シュワルツの不等式，独立性，強収束，大数の法則，特性関数，法則収束，中心極限定理，ランダムウォーク</p> <p>【履修に必要な知識】 微分積分学，線形代数学の基本的事項は既知とする．測度論や確率論の初歩を知っていることが望ましいが，可能な限り必要に応じて補充しながら進めたい．</p> <p>【他学科学生の聴講】</p> <p>【履修の際のアドバイス】 講義中およびメールによる質問を歓迎する．</p>					
担当教官連絡先		hattori@math.nagoya-u.ac.jp			